

おうめ観光戦略 2024-2028（案）のパブリックコメントの回答案について

番号	意見要旨(原文まま)	市の考え方
1	<p>※青梅市の観光の現状と課題</p> <p>以前私は青梅市の旅館に10年勤めていました。その時旅行者から言われて感じたのは、青梅市って観光がまとまっていないですね！当時いろいろと調べ考えました。まず感じたのは 観光ガイドが一つになっていなく、いろいろな所で集めないと青梅市がわからない。各地区が独立していて、そっちはそっちでこっちはこっちのやり方で一体感がない！商工会議所・観光協会や御岳観光協会などまとまってなく交流を感じない！今回の市長が掲げた『オール青梅』は良いと思います。</p> <p>更に以前青梅駅前にあった観光センターは青梅市ぼくなく、女性に変わってから明るさとガイドして青梅市を紹介しようとは感じませんでした。観光地と言うなら観光地らしく！みんなで考えれば沢山アピール出来る環境が青梅市にはあると思います。インバウンドを考える(インバウンドを受けられる体制と予算がないと思います)よりかは、都内(23区内)の人をどう安定させて来てもらえる環境を構築するか。そして青梅市民が住んで良かったと、足元から考えては？秩父市を見習い青梅市を盛り上げてください！</p>	<p>おうめ観光戦略 2024-2028 の推進にあつては、青梅市、青梅市観光協会、観光関連団体、事業者、市民などと連携して、4つの基本戦略に沿って施策に取り組んでまいります。</p>
2	<p>①人材育成が肝要</p> <p>市民が観光で恩恵を受けていることが実感できれば市民全員が観光大使になれるはず。市民が街の解説員であったり学芸員であったりするような雰囲気が欲しい。</p> <p>こんなエピソードを聞いたことがあります。京都のバス車内、英語ができないおぼちゃんが海外から来た方から声を掛けられたがヒアリング不能。しかし、固有名詞の「清水寺」は聞き取れたので海外からのお客さんの手をぐっと握り清水寺まで案内したそうで海外からのお客様は感激。当然、日本そして京都が大好きに。こんなエピソードは自然に拡散するに違いありません。現に青梅の私の耳にも入ってきました。青梅でこんな話がいくつも出てくるような雰囲気を作っていききたいものです。そうなったらリピーターが必ず増加すると確信します。</p> <p>②トイレの充実</p> <p>永山ハイキングコースのトイレが実に貧弱。赤ぼっこなどから壺草苑などを目指すコースのトイレも貧弱。更に(地元の方々は観光化を敢えて望んでいないようですが)大荷田も素敵なハイキングコースになると考えますがトイレ無し。これでは女性客にとって快適な散策は出来ません。これ(トイレ無し)を一度経験した青梅来訪者のうち特に女性の方々は「あそこはお勧めできない」とクチコミ、マスコミ、SNS等に拡散、青梅への来訪者減少に繋がってしまいます。比較して奥多摩の昔道ヴのトイレはかなり充実。</p> <p>トイレは環境配慮型のSDGs 配慮のものが設置できれば遅れていたことを逆手にし「青梅のトイレは進んでいて快適」という状況にすることができると思います。</p> <p>③ある日の体験</p> <p>外国の方と日本の方が東青梅駅近くを歩いていましたので「どちらを巡ってきたのですか？」と質問。永山から歩き始め更には対岸の山も歩いてきました」とのことでしたが非常に軽装で小さなリュックを背負っていたのみ。「何かお土産は買いましたか？」と質問。「青梅には何回も来て楽しんでいますがお土産を買ったことは一度もありません」と笑っていました。ちょうど東京行きの電車が出てしまったところでしたので「ちょっとここで待っていてね」と言っって柳丸さんで青梅煎餅を購入して3名の方に「美味しいよ」とお渡ししたしました。「あら、嬉しい」とお帰りになりましたが駅周辺のもっと目立つ場所に土産物売り場があって、例えば青梅煎餅やお団子でも焼いているいい香りが漂ってきたりしたら港区からと世田谷から来たという雰囲気セレブなお客さんはきっと間違いなくお土産を買っていくだろうな～と残念な思いでした。可能ならセレブも唸るような美味しいお店でお茶して帰って貰えたらお客様も満足、地元の商店も満足できるかと？！お茶も飲まずにセレブを素通りさせるなんて青梅は「無茶」だと思いましたです。</p> <p>④文化財が多い青梅</p> <p>観光地は寺社だけではありません。今も昔も見たことはありませんが三島由紀夫や村上春樹作品に青梅が登場しますので、さりげなくその一節などを記した案内板などが立っていたら「あら、知らなかった」と青梅を再認識していただけるように思います。檀一雄の「火宅の人」に「天徳」さんが登場しますが天徳さんは閉店してしまいそのことを知っている方も少なくなってしまうように思いますので何か痕跡を残せたらと考えます。中里介山の「大菩薩峠」ゆかりの裏宿七兵衛さん等も復活させてもらいたいものです。雪女縁りの地も今一つ目立ちません。</p> <p>最近では都内唯一木造映画館シネマネコはかなり青梅のイメージアップにつながっていると思います。盛り上げて頂きたいと思います。シネマネコからほど近い青梅総合高校内にあるフェンスの向こうに垣間見える素敵な歴史的建造物であろう講堂も活用出来たら街のイメージアップになるのでは？と思っています。</p> <p>⑤国宝が二つもある御嶽</p> <p>豊洲のタワーマンションに暮らす高校の大先輩から「テレビの旅番組を観て高校の同期会として御嶽山に行きたいのだが・・・」と相</p>	<p>①人材育成が肝要</p> <p>おうめ観光戦略では、事業者、観光客、そして市民に対して、互恵的な関係(三方良し)を築くことを目指しています。また市民においても、地域の自然や歴史・文化に触れ楽しみながら、主体的に地域の清掃活動、SNS等での情報発信、ガイドボランティアなどに取り組むことを期待しています。</p> <p>②トイレの充実</p> <p>観光地のトイレについては、【基本戦略1】持続可能な観光地づくりの推進の施策3観光施設の整備と維持管理の取組の中で検討してまいります。</p> <p>③ある日の体験</p> <p>ご意見として伺います。</p> <p>④文化財が多い青梅</p> <p>文学作品や地域の伝承を切っ掛けに市のプロモーションにつなげることについては、【基本戦略3】市民、事業者と一体となったプロモーションの展の施策4多様な媒体での情報発信の取組の中で検討してまいります。</p> <p>⑤国宝が二つもある御嶽</p> <p>市としては御嶽駅のエレベーター等バリアフリー対応については、JRに協議、要望等しており引き続き取り組んでまいります。</p>

	<p>談されました。先輩は80歳過ぎ「ご友人の中には杖をついたり膝が痛かったりの方もいますよネ、都内から電車バスでお越しなのでしたら無理ですヨ」と回答しましたが納得しない先輩は幹事数名と現地調査。私が御岳のケーブルに乗るまでのバス停からの急こう配の坂で「さて同級生の姿を思いつつ短い距離ですがケーブルの改札まで歩いてみて下さい」と要請。途中で「これは無理だな?」。私は「御嶽駅へ都内のエレベータ、エスカレータのある駅から御嶽駅に到着しても御嶽駅にはエレベータもエスカレータもありませんけどどうします」と追い打ちを掛けてしまいました。青梅・奥多摩に行きたいとの思いが強かったので知り合いに頼み、小型のバスを用意していただきエレベータ・エスカレータのある駅から奥多摩にご案内できるようにして頂きました。奥多摩で歓待していただき大喜びで帰って頂きましたが青梅をスルーしてしまいました。青梅市民としては至極残念でした。JR様、京王電鉄様どうぞよろしくお願いいたします。一市民として思い付くままをまとめてみました。</p>	
3	<p>キャンプ場の整備をしてほしいです。</p>	<p>ご意見として伺います。</p>
4	<p>これからインバウンドの方も増えていくので空き家をシェアハウスにしたり色んなお店の情報の動画を英語で載せたりして観光客の足を増やせると思います</p>	<p>多言語対応については、【基本戦略2】インバウンド対応の推進の施策2インバウンド向け受け入れ環境整備の取組を具体化する中で検討します。</p>
5	<p>前回投稿させていただきましたが、それに対するコメントも何もいただいていません。何も検討されていないのでしょうか?</p>	<p>パブリックコメントにつきましては、個別の回答はしておりません。御理解くださいますようお願いいたします。</p>
6	<p>東青梅駅周辺の整備では。踏切があり、電車通過すると渋滞。青梅駅前が、開発されるが、駐車場が少ない。御岳は、景観が良い。観光効果は?</p>	<p>ご意見として伺います。</p>
7	<p>青梅から奥多摩方面は、電車やバスの本数が少なくなり待ち時間が長い。無人駅になって車掌室が使われていない駅は、簡単にできるカフェがあると観光客に喜ばれると思います。</p>	<p>ご意見として伺います。</p>
8	<p>アートの街をもっと強くアピールしていただきたいです。 イベントで賞金とかいらないので作者のをアピールできる場所を作ったらいいと思います。若い子だけではなく老若男女問わず参加できるようにして欲しいです。</p>	<p>アートを活用したプロモーションについては、【基本戦略3】市民、事業者と一体となったプロモーションの展の施策4多様な媒体での情報発信の取組でプロモーションに取り組んでいきます。</p>
9	<p>青梅は面白いお店がいっぱいあるのに、一回遊びに来た時に1~2店しか寄れないのが勿体無いと思うので、色々楽しみながら青梅を回りやすい「おうめバルウォーク」を開催してほしいと思います。 「バルウォーク」は墨田区で開催されていて、最初にチケットを購入するといろんなお店をちょっとずつ楽しみながら巡れるイベントです。一度参加した事がありますが、初めて入るお店などもハードルが低く楽しめました。青梅でも工夫して開催すれば、お酒好きな人だけでなく、グルメな人や好奇心がある人は楽しみやすいかと思います!! https://www.sumida-note.com/event/sumibar2023/</p>	<p>ご意見として伺います。</p>
10	<p>青梅インターの所にサービスエリアを作る。雇用も増えるし良いと思う。</p>	<p>ご意見として伺います。</p>
11	<p>御岳山、ロックガーデン、高水三山は青梅の大事な観光資源だと思います。登山客の立場から、お話しさせていただきたいと思います。登山者は、下山後、食事やお酒を楽しみたい。もしくは、甘いスイーツを食べたいと思っています。温泉があったらもっと良いです。お土産も買いたいと思っています。SNSに載せて、素敵だと思うような施設に立ち寄りたいたいと思うはずですが、御嶽駅周辺、御岳山駅周辺に、そのような場があると良いと思います。高尾山を参考に、施設を作ってはどうかと思います。参考になれば幸いです。</p>	<p>【基本戦略4】観光資源の高付加価値化による収益力の向上の施策1観光資源を掛け合わせたコンテンツ開発や施策4地場産品を活用した土産品や商品開発の具体化の中で検討してまいります。</p>
12	<p>戦略と考えると、ともすればハードな面しか考えないが、ソフトの面もあってもよいかと思います。 青梅の良さを、市民も含め改めて再確認するようなキャッチコピーや、ポエム、歌、エッセー、まんが、俳句、写真などなど募集し、青梅の良さをみつけるのもよいかと思います。</p>	<p>市民も含めて青梅の良さをみつけることについては、【基本戦略3】市民、事業者と一体となったプロモーションの展の施策10me Blueによる地域プロモーションの推進の具体化の中で検討してまいります。</p>
13	<p>前にも送りましたが台湾のランタン 観光にして欲しいです 新潟にやりに行ったけどみんな楽しかったんで青梅は土地があるんだからやって欲しいとみんなの意見です</p>	<p>ご意見として伺います。</p>
14	<p>既存のものを利用するだけで戦略計画を立てるのか、目玉となるものを新たにゼロから考えるのか?既存のものだけでは今後も横ばいだろうと考えます。</p>	<p>【基本戦略4】観光資源の高付加価値化による収益力の向上の施策1観光資源を掛け合わせたコンテンツ開発において、既存の自然景観、歴史・文化的観光資源の付加価値を高め、収益力を向上させるため、観光資源を掛け合わせたコンテンツ開発を支援してまいります。</p>

15	<p>車中泊できる道の駅で、野菜や特産物を販売できるような施設を作って欲しい。 スポーツや陸上ができるような、広い運動公園を作って欲しい。 グランド周辺も、気軽にジョギングができ、小さなお子さんでも遊べるようなアスレチックも併設して欲しい。 八王子にはそのような運動公園が多く、様々なスポーツイベントが開催されている。ぜひ、青梅も他県や他市から観光に訪れる場所になると嬉しいです。 東横インホテルなども駅周辺に誘致できると、なおいいのではないかと思います。</p>	<p>道の駅については、地域内外の様々な来訪者が交流し、年間を通じて賑わいが創出されることが期待できる一方で、集客には多くの駐車台数を確保できる広い敷地や交通渋滞等に配慮した立地条件であること、特産物等を年間を通じて安定的に供給できること、さらには、継続可能な運営であることなど整備には、多くの課題があると考えております。 その他ご意見として伺います。</p>
16	<p>青梅大祭は、昔からの伝統をうけついでいるので、勝沼～裏宿までの旧青梅街道の電柱を地中化にし、人形も山車の上に載せられるようにしたら良い。</p>	<p>ご意見として伺います。</p>
17	<p>こちらに引っ越してきて2年くらいなのですが、引っ越してきて間もないころ、Googleマップで近くに温泉があるのを見つけて行ったのが岩倉温泉郷でした。 しかし今は温泉街なんてものは無く、営業してる温泉施設も1軒だけ？といった状態です。 新宿から1時間弱という立地にある歴史のある温泉郷というのにもったいない感じがしました。 温泉街の復興か、日帰り入浴施設でも作ってうまくPRできればまた賑わうんじゃないかと思います。 また、青梅市という全国で唯一梅という漢字の入っている自治体なので、梅の公園以外にも地元産の梅酒や梅干しなどの加工品を売り出してみるのも面白いと思います。青梅というからには梅が名物なんだろう？という期待を持って訪れる人もいるだろうし、お土産でも買いやすいものになると思います。 食べ歩きが趣味なのですが、市内には美味しい飲食店が色々有ります、特にラーメン店については激戦区と言ってもいいくらいと感じます。 ラーメンについては海外旅行者の旅行の目的の1つになるなど、インバウンド客の動線になり得ます。 青梅市内のラーメンを海外向けにアピールするような施策があると良いと思います、アピール方法はインフルエンサーに来てもらうのが今の時代は手っ取り早いと思います。多摩地域全体でグルメマップを作成するなどでも良いかもしれません。 旅行客はその土地独自の味や体験を求めるので、青梅産の食材をメインに使った料理を観光客向けの強気の価格設定で出せば地域活性化に繋がりそうです。 御岳山をもっと観光地化できれば高尾山の客を取れるポテンシャルがあると思います、どちらも都心から1時間くらいだしロープウェイもあり、足で登るにしても難易度は同じくらいです。 青梅丘陵のハイキング体験も十分観光目的の1つにできると思います、オフロードバイクなどの誘致をしても面白そうだなあってコースを歩いていて思います。</p>	<p>ご意見として伺います。</p>
18	<p>梅の公園近辺の環境を、観光地用に変えた方が良いと思います。 神代橋は、自殺防止の柵を無くして前のような眺めを綺麗にしてほしいです。前は、神代橋の眺めが綺麗で日向和田から降り、梅の公園に行く際に立ち止まる人が多かったが、今は柵のせいで、折角の景色が台無しです。自殺防止対策するのなら、東尋坊のように相談ダイヤルの電話を設置などの方が良いと思います。 橋の下も、観光用として綺麗にした方がよいと思います。 また、日向和田から梅の公園にかけて景色を広げるために、早めに電線の地中化をした方が観光地としてよいと思います。 また、梅の公園の遊び場は日陰で人の目にもつきにくいので、もう少し良い場所に移動し子供達も一緒に花見を楽しめる場所にしてほしいです。 公園内は梅の時期は、梅がありとても華やかでよいですが、時期が終わるとあまり咲いてる花が少ないのが難点です。一時期、水仙や彼岸花に力を入れてましたが、今は手入れがあまりされておらず、花数が少なくなってます。紫陽花や向日葵など四季折々の植物を植え、通年に渡り観光客に楽しんで欲しいです。 そして、青梅市の木は杉ですが、杉の山は少なくし、出来れば落葉樹を多くし京都のような紅葉が綺麗な山にしてほしいです。せっかく、緑が多いと推してるのに紅葉が少ないため、高尾山に負けてしまい観光客がそちらに流れてると思います。 都内近郊で緑や川で癒されるという目的をもって、観光戦略を組むと上手くいくと思います。</p>	<p>ご意見として伺います。</p>
19	<p>観光戦略案を拝見させていただきました。29ページの資料をくまなく読んで意見提出されるかたはどのくらいでしょうか？難しい文言等やページ数も多くどのような意見が欲しいのかがよくわかりません。 一般市民からの意見としては観光に関しては、青梅の良いところがもったいなく思いながら通ります。せっかくのいい街なのでから団結して盛り上げてほしいです。青梅駅辺りを見ても、統一性があるのか無いのかお客さんをたくさん呼びたいのかそれとも通りすがりで満足なのか。売りは何か見どころはどこか？まったく伝わって来ず残念に思います。市長さんも変わりこれからの観光戦略にたい</p>	<p>おうめ観光戦略2024-2028では、将来像を「住む人も来る人も青梅の魅力を感じられるまち」し、「世界水準の持続可能な観光地づくりが進められ、青梅市内外の人たちが四季を通じて青梅の魅力に親しみ、これらが地域経済の好循環につながる地域」を目指してまいります。</p>

	へん期待しています。昔のノスタルジックな町と令和を融合させてあー青梅ねー！一回行ってみたいと思っているのよーや、また行きたいのよー！などの声が口コミで広がることを心から願っています。戦略委員会のような会議にぜひ出席したいと思っています。一般市民です。おうめを有名にしてください。	
20	1. 御岳溪谷を中心に、駐車場を設置 2. 梅郷付近から上流域に道の駅を設置 3. 御岳溪谷の右岸の周遊路の即時整備 4. 奥多摩町との協業観光事業の計画	ご意見として伺います。
21	第7次長期計画の内容についても一般市民の立場から見て、何をどうしたいのか、何を变えたいのかよくわからない。観光資源として緑や山や歴史的遺物等があると記載されていますが、それをどう活用するのか、形を変えてアピールしていくのか、その判断を市民のパブリックコメントに委ねているのか……。 緑や山や歴史的遺物は青梅市だけにあるわけでもなく何処にでもあるし、他の自治体の取り組みを見るともっと発想を変えた目玉商品を作り出していると思う。 オウメブルーにしても、似たようなネーミングのガラス器もありますね。やはり既存のモノを活用しながら、新しい観光資源を作り出して行くことが必要だと思います。今どのような遊びが若い世代に人気なのか、お金や時間がある年配者がどのような行楽をしているのかがキーではないですか。	御指摘のとおり、既存のモノを活用しながら、新しい観光資源を作り出していくことが重要だと考えております。【基本戦略4】観光資源の高付加価値化による収益力の向上の施策1観光資源を掛け合わせたコンテンツ開発において、既存の自然景観、歴史・文化的観光資源の付加価値を高め、収益力を向上させるため、観光資源を掛け合わせたコンテンツ開発を支援してまいります。
22	お題目は？立派ですが。これから具体的な実現化を進めると、思いますが奥多摩を含めて山、谷、川等を小さな子供でも安心して1日遊べる場所の提供・工作物等（高齢者も含め）子供、じじ ばば が集まば若い人も増えると思えます。（案）は携帯でぎーと見ただけなのでピント外れかも？すいません、頑張っって少しでも青梅近郊に足を運んでくれる計画を作ってください。	おうめ観光戦略2024-2028では、将来像「住む人も来る人も青梅の魅力を感じていただけるまち」の実現のため、各施策に取り組んでまいります。
23	青梅インターにサービスエリアがあれば青梅に興味を持ってくれる人も増えると思えます。青梅で採れた野菜や、食品を販売すれば、経済が活性化されると思えます。また、働く人も増えるのではないのでしょうか。 青梅は子育て世帯が多いのに、大きなショッピングモールがないので、あったら嬉しいな思えます。地方から遊びに来る人も増えるのではないのでしょうか。 都内からも電車であれば短時間で遊びに来ることができるので、駅周辺施設を充実させると良いと思えます。	ご意見として伺います。
24	もとからある風景を大切にしたい観光戦略を目指して欲しい。	【基本戦略1】持続可能な観光地づくりの推進の施策1持続可能な観光地経営の実施におびて、日本版持続可能な観光ガイドライン（JSTS-D）にもつき、地域の自然や文化を尊重しながら観光地を整備・運営し、持続可能な観光地経営に取り組むこととしております。
25	青梅駅近辺が、シャッター街になってしまって寂しいです。 もっと、若者がたくさん来てもらえる様なしゃれたお店を誘致して欲しいです。また、あきる野市にある様な大型の道の駅を作って欲しいです。	市では創業支援、空き店舗対策などを通じて、商業支援を行っており、引き続き実施してまいります、 また道の駅については、地域内外の様々な来訪者が交流し、年間を通じて賑わいが創出されることが期待できる一方で、集客には多くの駐車台数を確保できる広い敷地や交通渋滞等に配慮した立地条件であること、特産物等を年間を通じて安定的に供給できること、さらには、継続可能な運営であることなど整備には、多くの課題があると考えております。
26	山登りやハイキングなど自然を楽しむ方々(年代的には幅広い)は公共交通機関を利用するのではなく自家用車を利用する事が多く、コロナ禍以降、宿泊も宿を利用する割合を考慮すると、頻度は減少している。なので、道の駅やRVパーク、温浴施設など車中泊をしやすい施設を作れば観光含め今より更に人が訪れる。近くだと東京都八王子市に道の駅があるが連日渋滞になるほどの盛況ぶりである。是非とも道の駅を作って東京都の奥座敷へ気軽に来られるような環境創りを願う。	車中泊をしやすい施設や環境整備については、今後の施策の具体化の中で参考にさせていただきます。 道の駅については、地域内外の様々な来訪者が交流し、年間を通じて賑わいが創出されることが期待できる一方で、集客には多くの駐車台数を確保できる広い敷地や交通渋滞等に配慮した立地条件であること、特産物等を年間を通じて安定的に供給できること、さらには、継続可能な運営であることなど整備には、多くの課題があると考えております。
27	せっかくドイツと提携してるのだから、ビールや食べ物だけでなくクリスマスのオーナメントを広めるのはいかがでしょうか。 ドイツのクリスマスのオーナメントは、木でできているものが多く、キャンドルを灯すとキレイなものもあります。クリスマスだけでなく、木製の飾り等を作って、クリスマスの街、とか、christmasシーズンでないときも、木で何かできることをしたら、どうでしょう。	ご意見として伺います。
28	今年で青梅市在住10年になります。	道の駅については、地域内外の様々な来訪者が交流し、年間を

	<p>先ずは市長が JC 主催の候補者討論会で提案された「道の駅」は青梅インター付近に是非とも設置していただきたいと思っております。そこでは防災的な機能を備えることでより地域の理解を得られるかと思えます。</p> <p>道の駅には温泉、宿泊施設、もちろん市の野菜などの特産物を扱う施設、子供用のアスレチック、ヤマメやニジマスの釣り堀を併設。更に、青梅や奥多摩の杉の間伐材を用いたバイオマス発電所を設置し、余った熱を温泉に利用。杉花粉の問題の解決、適切な森林維持にも効果が期待できるかと思えます。</p> <p>温泉は青梅市民には優先割引にて享受してもらいます。</p> <p>発電した電気は地産地消で青梅市民に提供できれば。</p> <p>現在私の勤務する会社でも新規事業としてエネルギーマネジメントに取り組んでおります。青梅市民として青梅市と一緒にした取り組みができないかと思っております。</p>	<p>通じて賑わいが創出されることが期待できる一方で、集客には多くの駐車台数を確保できる広い敷地や交通渋滞等に配慮した立地条件であること、特産物等を年間を通じて安定的に供給できること、さらには、継続可能な運営であることなど整備には、多くの課題があると考えております。</p>
29	<p>青梅市には、外国人観光客にアピールするような場所はないと考えます。それよりもドラマ・アニメ、映画のロケ地として売り出し、ファンによる聖地巡礼を促すことを提案したい。他の地域と差別化をはかれるように思う。一時的な外国人観光客の需要より、長いスパンでの活性化を望みます。</p>	<p>ご意見として伺います。</p>
30	<p>案のボリュームが多過ぎて中々腹落ちしにくいです。</p> <p>個人的な意見を言わせてもらえば、市のアピールとして山も川も有り上手くやれば人も集まって来ると思うが山で言うと高尾山には敵わないと思うので多摩川の川沿いのハイキングの整備をしたらどうかと思います。誰でも安心安全にハイキング出来るコースを整備する。ハイキングコースの途中途中に屋根付きの休憩所を所々配置する。その休憩所には防犯カメラも付け、出来れば非常連絡も出来る電話を設置するとか。とにかく手軽にハイキング出来るコースを整備すれば青梅市の個性が出来るのではないかと、御岳辺りなんかは中々景色も良いし見所もいっぱいあると思うし、極端な事を言えば鎌の淵をスタートにするとか。また休日の電車を見るとハイカーがいっぱい居るので青梅駅に仮眠出来るビジターセンターみたいのを置き始発電車で行動出来るようになればもっと人が来てくれるのではないかと。たまぐーセンターを活用しても良いのではないかと。</p>	<p>ご意見として伺います。</p>
31	<p>興味があります。</p>	<p>※パブリックコメントとして回答はありません。</p>
32	<p>移住して3年になる。都心からの来客が口を揃えて、もったいない街、旧道は汚いと。せめて枯れた植木鉢、汚れたテント、街灯を洗う、などなど。青梅の人は宝を知らないですね。多摩川、山々、円形に広い空、雨上がりに山々から立ち昇る霧、多摩川を覆う雲海の様な川霧、それぞれを観て楽しめる場所、カフェや川床が無い。</p>	<p>ご意見として伺います。</p>
33	<p>広報青梅の春と秋に一回ずつ、少しページを増やして、青梅市の名所の写真とちょっとしたコメントを載せる。それで効果がなければ、1年で辞める。でもある寺は載せるけど、ある寺は載せないとなると難しいですね。山の景色やしょうぶやつつじなど自然なものなら良いですかね。そうするとレイアウトが難しいですかね。</p>	<p>ご意見として伺います。</p>
34	<p>観光戦略といえないかもしれませんが、青梅中央図書館で、裏宿七兵衛などの青梅ゆかりの人物が出てくる大菩薩峠の巻や、小泉八雲の雪女が出てくる本と、名医で情が厚い、きゅうてつさまの本があったら、青梅ゆかりの人物の本とPOPをつけて紹介するのは、やらないよりやった方が良くと思います。</p>	<p>ご意見として伺います。</p>
35	<p>観光戦略というか、個人的な希望も含めてですが、春か秋に青梅市在住の作家の岩下尚史氏と青梅の名所を巡るツアーを開いてほしいなと思います。とても優しく面白そうだし、人柄は評判が良いと聞きました。なので青梅のイメージも良くなると思います。日帰りもいいですかね。女性のお客さんが集まるだろうから、泊まりはちょっとまずいかな。でも相手がある事ですし、ギャラも発生しますし、お客さんも料金を払うので、もしもお客さんがあまり集まらなかったら、ご本人のプライドが。ホンマでっかTVで知名度が高くなったんですよ。たくさん思いつきで意見させていただきました。又観光に限らず青梅市に意見を言えるようにしてほしいです。</p>	<p>ご意見として伺います。</p>
36	<p>お台場の近くにある青海はあおみと読むんですね。おうみではないですね。そう紛らわしいのです!!!!ヤフーニュースでアイドルのイベントで間違えて青梅に来ちゃったなどと見ました。</p>	<p>ご意見として伺います。</p>
37	<p>観光というか、青梅市の宣伝に、青梅ブルーの青は素敵ですが、そのロゴのTシャツを着ていると、青梅市の職員に間違えられそうだなと思った時がありました。なのでブルーはそのまま違うワンポイントでTシャツを作り、作家の岩下尚史氏に午後に夢中の番組で着てもらい宣伝してもらおう。でもその番組のスポンサーが許してくれるかどうかわかりません。でも、徹子の部屋や、午後に夢中を見たら青梅愛が強い方です。仕事で毎週見られませんが、録画して4回くらい見ました。その時に、おうめよ、おうみじゃないわよ。漢字が似ているから、間違えやすいから!!と言ってもらう。そして青梅いいところよ、ぜひいらして!!と言ってもらう。スポンサーが許せば。そのTシャツを青梅マラソンや青梅大祭や梅まつりや青梅マルシェやいろんなお店で売る。</p>	<p>ご意見として伺います。</p>
38	<p>御嶽のお店の事ですが、私のめいが、子どもの頃今から20年以上前に、御嶽へ家族と行き、そこでたぶんその場で食べられる、水あめが美味しかったそうで、なので度々、車で御嶽まで行ったらいいです。綿あめではなく水あめと私の母が言っていました。私が子どもの頃は駄菓子屋さんに、棒が二本付いた水あめが売っていましたが、確かにめいが子どもの頃はそういう水あめは手に入らなかったもので、普通のお菓子より珍しくその甘さが新鮮で美味しかったようです。御嶽に駄菓子屋を作ればと言っているわけではなく、そうゆ</p>	<p>ご意見として伺います。</p>

	う若い人、子どもに逆に新鮮な物が受けるのかなと思いました。又私くらい又上の世代は懐かしく食べたいです。透明な水あめを二本の割りばしのような棒で練ると白くなり、ネルネルネの元祖です。練ると色が変わるので。たかが水あめですが、一緒に家族6人で行ったので、その時のお昼代が利益になったわけです。あとわさび漬などをミヤゲに買ったりするので。その水あめは、私は仕事が忙しく食べには行けませんでした。	
39	青梅に観光に来る人は、車で来る人もいますが、青梅駅で見かけましたが、ぶち登山の格好の人を見かけます。たぶんハイキング?かな。武蔵御嶽神社もいいけど、健脚でありたいと思っていると思うので、青梅七ふくじんの寺の宗健寺にお墓がある裏宿七兵衛のピーアールを全国的にしたら良いかなと思います。宗健寺からは青梅の商店街が近いので、食事やお茶もできますし、孫や友人に猫グッズをおみやげにとりますし。七兵衛の話と宗健寺の和尚が手厚く葬った話は私は泣けます。感動します。	ご意見として伺います。
40	少し前に誰か知らない人の今年の?青梅市のだるま市のユーチューブが流れてきて、そのナレーションで、今の浜中市長だとだるま市も盛り上がりませんか。なので今の市長さん達青梅市のだるま市がもっと盛り上がるようお願いいたします。私はこどもの頃に行きましたが大人になって仕事が忙しかったり、主婦になって夕方からは外出できないので行ってません。	ご意見として伺います。
41	少し前にぶち旅番組のじゅん散歩で俳優の井浦新が御朱印集めが趣味なんですと、御朱印集めはブームらしいですね。青梅市の観光案内所に青梅市の全部の寺の御朱印についての例えば何曜日の何時から何時が御朱印受け付けていますなどの情報のパンフレットを置くのはどうか。それを見たら、例えば梅だけ見に来て今度はお寺に行こうか!となると思います。なんといってもパンフレットなどのピーアールは人目につかないと思います。なので青梅市で御朱印についてのピーアールのユーチューブを流すのも手ですね。去年の青梅大祭のクラウドファンディングのお礼の御朱印帳良いなど、今年クラウドファンディングの事は知りましたが。青梅大祭の時に御朱印帳を売るとか、でも売れるかな?	ご意見として伺います。
42	職場に置いてある、日本の名所の本に青梅市、武蔵御嶽神社、写真は鳥居だけですので、なるべく日本のたくさんの名所が載っているようです。厚さ4センチ位のA4サイズより大きな本です。灯台下暗しで、私は登山もしませんし、青梅市観光施策についてのアンケートで調べたり、またその件で知人と話題になり、また青梅市にお住いの岩下尚史氏のトーク番組で武蔵御嶽神社の事は詳しく知りました。なので青梅市の武蔵御嶽神社が1番の観光名所ですかね。もう前にその武蔵御嶽神社については意見しました。名所の本に載るので青梅市も良かったかなと思います。だけど職員の何人がその本を手にとって見たのか?	ご意見として伺います。
43	昨日東京都の番組で、こどもスマイルムーブメントの事を知りました!青梅市も参加していますね。ならば青梅市は自然豊かなので、、親子虫取り観察会などをやった方がいいかなと思います。となると儲けはどがいしするようですが、あざといが、良い宣伝になると思います。主人が先日、手広くお店やレストランをやっている知人にそのお店のすぐ近くで久しぶりにばったりと会い、なのでお店で買ったら、少し割り引いてくれた、その心遣いがうれしかったと、またそのメーカーのを買おうと思うよな!!と言っていました。なので青梅市のイメージアップになると思います。やはり青梅市の売りは大自然で、こどもをスマイルに。その取り組みが観光、儲けにつながるかなと思います。こどもは少ないので、政治で、軽く見られるつまり票に繋がらないですが未来があるこどもにいろんな体験をさせたいと思います。	ご意見として伺います。
44	今NHKの忠犬ハチ公100年という忠犬ハチ公についての渋谷の自治会の人と秋田県の大館の人と東大生がテレビに出てくる番組見ました。アメリカでリチャードギアがハチ公の映画に出たので、青梅市は武蔵御嶽神社は犬と一緒に参拝できることをもっとピーアールできないかなと思います。私は少し前まで、犬と一緒に参拝できると知らなかった。私の知人が、高尾山付近は宿泊施設はないが、武蔵御嶽神社は宿坊があると言ったので調べたら割と安く泊まれる宿坊もあり、観光の売りになります。犬の気もちの雑誌に売り込むとか動画を作るとか。でもあまりにも犬と飼い主がたくさん来ると駐車場の問題や観光公害になるので難しいですね。	ご意見として伺います。
45	青梅観光戦略2024-2028と私の市内の実家の近く、河辺町ではないホテルの口コミ見ました。青梅は観光地が少ないとの意見一件ありました。ドイツのポツダム市と姉妹都市なので、大体的に青梅産業観光まつりのようなドイツまつりを年に一度開いたらどうかと思います。でも天気に左右されますが。ドイツの踊り音楽、青梅のお囃子、なんといっても青梅のお店を出店させたら雨が振らなかつたら利益が出ます。つまり青梅マルシェとドイツまつりを合体させたようなものです。5、6年くらい前に青梅市役所の前で、ドイツぶちフェスティバルみたいなのに行きました、ドイツの踊りがキレイでした。料理も美味しくドイツビールのミヤゲを買いました。ドイツ製のオモチャは質が良いのでそのアピールもすればドイツもうれしいと思います。うちの保育園にドイツ製のオモチャがいくつかありますが本当に良いです。そのドイツぶちフェスティバルは職場のタイムカードを押すところにポスターが貼ってあったので知りました。話変わりますが、青梅の西の方は野鳥たちが多く思うので、宿泊者にバードウォッチングができるように、双眼鏡の貸し出しや鳥たちのパンフレットをもらえるようにフロントに置けばいいと思います。そうすればまた今度は来たときはバードウォッチングしようねとりピーターになると思います。私の周りでハトとカラスは嫌いな人は多いが、カワイイ野鳥や鳴き声がきれいな鳥は好かれると思います。	ご意見として伺います。
46	行きつけの床屋の主人が、青梅市立美術館の喫茶店は眺めが良いので、眺めが良いピーアールをすれば良いのにと行ってました。私は上村松園の絵があるピーアールをすればお客がもう少し入るような気がします。	ご意見として伺います。

47	沿線まるごとホテル事業は青梅市とは直接関わっていないかもしれませんが、主人と私と市内の床屋の主人と3人で沿線まるごとホテルの話になり、料金1人約3万円じゃ体験付きでも高いと私の主人と床屋の主人が言いました。主人はゴルフ場でも安い所が生き残るみたいな事を言っていました。床屋の主人は古民家に家族何人で何万とかの価格設定なら、古民家が立派でも、1人3万円は高いとの意見です。民泊は安いというイメージありますが、逆に日本はサービスが良いのに、食事は美味しいのに何でも安いので外国人に喜ばれるが日本を安売りしすぎという意見をユーチューブのインバウンドニュースのコメントで見ました。	ご意見として伺います。
48	床屋の帰りに、宗建寺に寄り、裏宿七兵衛ぞうりの足腰のお守りを買いました。その宗建寺では水墨画教室などをやっているようで、写経体験なども観光客を招くのに良いなと思いました。私は裏宿の七兵衛公園と七兵衛は義賊なのは、知っていましたが、千ヶ瀬の宗建寺で七兵衛を祀ったとは七兵衛ぞうりのお守りは青梅観光施策についてのアンケートで調べ知りました。七兵衛ぞうりはとても良い作りで、鈴も付いていてこの値段でとてもありがたいです。	ご意見として伺います。
49	今日市内の床屋へカット毛染めに行ってきました。そこで青梅観光施策についての話を店主としまして、青梅大祭で、ビン入りで山車の絵のお酒も立派で良いが、重いし、割れるかもしれないし、私は2回そのお酒を主人へのミヤゲに買いましたが、帰りに食品を買って帰りたいので、もう買わないかなと思います。主婦は。なのでその店主はもっと小さいお酒か、山車の絵のパック入りのお酒ならその場で飲めるし、青梅産のツマミも一緒に売ったらどうかと言っていました。私は来年は青梅大祭の手ぬぐいを買いたいなと思います。力屋で買えるかとは思いますが、雨が降ってなければ店の前で売るとより売れるかなと。また若い人や子供向けにカワイイデザインの青梅大祭の手ぬぐいなら売れるかなと思います。軽いし、おみやげにもなりますし、青梅ブルーだが女の子はピンクが好きな子どもが多いですよ。でも男の子はピンクは嫌だと思えます。そんなに高くしないでと思えますが、価格設定は難しいなと思います。人件費や材料代が高騰してますし。	ご意見として伺います。
50	篠原ともえさんは青梅親善大使で、ゆめうめちゃんのイラストとLINEスタンプの監修の活動しか私は知らないと思いましたが、すみません。青梅マラソンに応援に駆けつけた時もあったんですね。先日の青梅マラソンは良い天気で、青梅マラソンには行きませんが、青梅市内の老舗の和菓子屋さんに行ったので、店員が青梅マラソンの道路沿いで出店するんだととてもうれしそうでした。そこのお店に置いてあった、青梅まちなか立ち寄りマップと、JA西東京ニュースの記事で青梅市内のお店のおすすめスポットの用紙をもらってきました。また行きつけのはり治療院で、小山さんの実家の町に喫茶店ができたんですよ、宣伝のビラを関係者が置いてほしいと持っていたので持って行って！と院長が言いました。なのでビラなどで、市民たちに市内のお店を宣伝してもらいたい方法だと思います。私の実家は青梅市内です。	現在も篠原ともえさんには青梅市親善大使として、市のプロモーションに御協力していただいております。令和5(2023)年度は、新1年生のランドセルカバーのデザインをしていただきました。引き続き協力し市のプロモーションに取り組んでまいります。
51	先ほどの意見の続きですが。日本のノーベル賞受賞者は子どもの頃は田舎育ちが多いか?とスマホで調べると、学者たちの会話で都会育ちの人もノーベル賞受賞していると。でもキャリア教育研究家の橋本賢二氏は、幼い時に自然と触れるのが大切だと言って、講談社の部長が「これから子どもと虫取りに行ってください」と言っています。教育の他の研究者たちも、子どもの頃は遊びが大切と言っています。	ご意見として伺います。
52	私は鳥が大好きなので、職場の人が青梅市の西の方に住んでいるので、ウグイスの鳴き声をスマホに録音して聞かせてくれたときがありました。思っていたより、たくさんウグイスが鳴いていました。ダーウィンが来た等のNHKの番組に度々出演する、鈴木としたか東京大学先端科学技術研究センター准教授がシジュウカラなどのカラ類の鳥などは会話をすると、論文を発表したので、青梅市は鳥のきれいな鳴き声がよく聞こえるとのピーアールをもっともってほしいです。河辺はカラスがよく鳴いていて、歩いていると歩道でスズメを見かけて、職場に梅の木があって、たまにメジロが来ますが、青梅市の西の方にはとてもかなわないです。少し前に聞いた情報だと、日本のノーベル賞受賞者のほとんどは、子どもの頃に野山を駆けめぐって遊んでいたと、また都心の某大手IT企業は休み時間にハンモックに座りダランと休憩したほうが午後に仕事がよりできるようになるとテレビでやっていました。なので子どもにも大人にも自然と過ごすのはとても頭にも体にも心にも良いピーアールをもっとして都心から割と早く来られるので都心の人などに青梅市に来て、リフレッシュしてもらって、オサイフの中身も落として行ってほしいです。	ご意見として伺います。
53	篠原ともえさんが親善大使なので、青梅夜具地の生地を使った作品の1日講師をお願いしたらと思いましたが、もう青梅夜具地は作ってないですし、手に入っても古くて品質が？だと思えるので、青梅ブルーなので青色の生地を使った作品の1日講師をお願いしたらどうかと。親善大使をされてとてもありがたいですが、私の知っている活動は、ゆめうめちゃんのイラストと、LINEスタンプの監修だけです。篠原ともえさんのツイッターやインスタグラムを見ていないので活動や青梅の宣伝がわからないのですが。	現在も篠原ともえさんには青梅市親善大使として、市のプロモーションに御協力していただいております。令和5(2023)年度は、新1年生のランドセルカバーのデザインをしていただきました。引き続き協力し市のプロモーションに取り組んでまいります。
54	先日、沿線まるごとホテルの宿泊料金は高いと思いましたが、私なぜかお一人で4万円と見たような気がしました、今さっき主人に言ったら富裕層でも4万円ならリピーターにはならないと言いました。今調べたらお一人様の料金は一泊2食体験付きで約3万円でした。今旅館ホテル代が値上げしているので、高くはないけど、やはり犬を連れて行って犬一匹の宿泊料金込みなら高くないし、私が都会暮らしで車の運転が主人や友人ができたなら青梅に行くなと思います。でも犬の嫌いな人もいますし、大きな犬だと先日犬がかんでケガをさせた事件も起きたので難しいですね。でも武蔵御嶽神社はお犬様大歓迎なんですよ。	ご意見として伺います。

55	沿線まるごとホテルの件で同じような事を書きましたが、沿線まるごとホテルツアーのを一回調べましたが、たしか庶民にはとても高かったような、勘違いであつたらすみません。武蔵御嶽神社は犬と参拝もケーブルカーも犬とOKなので、空いた民家などでもう少し料金が安い犬と一緒に泊まれる宿を作ったらどうかと、観光に力を入れるのなら。民家なら犬が吠えても大丈夫ですし。お犬様のお客様のご飯などサービスも考えて犬とリゾートできる観光地として売り出せますし。少し昔に実家で飼ってた犬をペットホテルに一泊預けて私の両親と旅行に行ったときに、かわいそうだなと思ったので。	ご意見として伺います。
56	篠原ともえさんが、青梅親善大使なので、そしてデザイナーとして、外国の賞をもらったり、ユーミンの衣装を手掛けたので、青梅市を有名にするのに、手伝っていただいたらどうかと。青梅市の特産品であつた青梅夜具地の生地が残ってたりしたら、篠原ともえさんを講師に招き、その生地を使って1日でできる作品を作る講習会を開くのはどうですか?マスコミが報道してくれたり、篠原ともえさんが雑誌などのインタビューでそれを話してくれたら青梅市が有名になります。青梅夜具地の事は青梅郷土博物館で見たりしたので、私の父がたまに話してましたね。篠原ともえさんのギャラは高そうですが、青梅親善大使なのでそこはなんとか。旦那さんの個人事務所らしいです。	現在も篠原ともえさんには青梅市親善大使として、市のプロモーションに御協力していただいております。令和5(2023)年度は、新1年生のランドセルカバーのデザインをしていただきました。引き続き協力し市のプロモーションに取り組んでまいります。
57	この件は青梅市の問題ではなく国レベルの話ですが、今日スマホに載ってたニュースで、豊洲では外国人に1万8000円の海鮮丼がととても売れていると。そのニュースのコメントでもう日本人からの増税はしないで、観光税を取れば良いとの意見があります。私は若い頃に土地の相続税を払うので、土地は3代で手放す事になると聞いたことがあります。一戸建てに住んでいる人へのイジメ言葉でこの言葉を投げかけられた人います。なのでこれから日本人から取る税金が高くなるとどうなる日本。スキーで外国人がたくさん来る北海道のクッチャン町は地価が上がり、固定資産税が上がったと聞きました。スカイバスを運行して、夏は地元民が乗れるようにしたとも聞きました。クッチャン町の事はユーチューブのニュースで見聞きしました。	ご意見として伺います。
58	先ほど、御嵩山の方で過去に親子で昆虫観察会をやったと知り、またやってほしいと意見しました。埼玉や長野県などにも昆虫はたくさんいると思いますが、青梅市なら来年?鉄道公園がリニューアルするのを知ってもらい又青梅市に来てもらえます。鉄道公園をリニューアルしたかは今は、いろんな方法で知ってもらう事ができます。駐車場の数が問題?課題?ランチは富裕層でも商店街に今本格的なカレーなどや、カフェや洒落た料理が食べられる青梅麦酒ができたので、なので青梅麦酒はソフトドリンクもありますよのピーアールが必要ですかね。店主はビールを飲んでもらいたいだろうから電車で来たファミリーのパパにビールを飲んでもらって、子どもはソフトドリンクで、私は美味しいコーヒーを青梅麦酒で飲みました。青梅麦酒は青梅宿フェスティバルだったので、洒落たメニューの写真が店頭貼ってあつたので入って飲食しました。	ご意見として伺います。
59	今テレビニュースで鎌倉のオーバーツーリズムの解決についてやっていました。青梅市では観光客がたくさん来るのは梅の時期と青梅マラソンと青梅大祭ぐらいかなと感じます。地元の知人もそう言ってました。なのでオーバーツーリズムは青梅大祭で将棋倒しなどの事故が起きないようにと、逆に青梅マラソンを走りに来た方に、青梅の観光スポット、特に裏宿七兵衛のゆかりの宗健寺など、国宝がある寺武蔵御嶽神社など、そして青梅観光すべての宣伝、ホテルや旅館などの宣伝もピラ1枚では無理なので、QRコードを載せて宣伝するチラシを全員にさしあげて宣伝してほしいです。封筒で青梅マラソンの用紙が届くのでそこに青梅市の観光スポット、ホテル旅館等のQRコード入のピラを入れればよいのではと思います。民泊なども新しく始めたら、きちんとスマホで調べられるように情報が届くように。主人が20年以上前に青梅マラソンを走りましたが、青梅観光宣伝のピラはもらいませんでした(たしか)。青梅マラソン参加者に観光案内は少しあざといが、でも今は、観光に力を入れないと青梅市の経済が下がるのではと心配です。少子化で保育士や幼稚園教諭や保育園幼稚園の事務員、用務員も近々失業する人が増えてくるのではと思います。すぐに新しい情報をきちんとスマホで調べられるようにと書いたのはスマホで調べると、え?これいつの、何年前の情報なのよ!と思うときがあるので、青梅の件とは関係なくです。実は私QRコードはよくわからず、一回おいに教えてもらってQRコードを読み取っただけで、でもスマホでは調べる事はできます。	ご意見として伺います。
60	親子で昆虫観察会の件ですが、日帰りだと、昆虫が見つからないで帰るということになるかもしれないし、宿泊代も儲からないので、宿泊してもらうのが良いですよ。過去に親子で昆虫観察会をやったとスマホで見ましたが、詳しくはわかりませんが。	ご意見として伺います。
61	親子昆虫観察会を企画実行するなら、お子様の夕食はお子様ランチ形式で器は昆虫の形にするべきかと、私が一度青梅の長崎屋でお子様ランチを食べたのはまだ覚えてます。コストがかかりますが、それがリピーターにつながり良い宣伝になるかなと思います。	ご意見として伺います。
62	親子昆虫観察会をやってほしいと意見しました。もし昆虫がほとんどいなかったとしても、そのツアーの案内する人がカマキリ先生のような格好をすれば面白いですし、バズると思います。でも自治体がカマキリ先生のパクリは良くないかな?なので他の昆虫の格好をすれば良いかなと思います。やはり一番人気のカブトムシ?その衣装代にお金がかかりますが、良い宣伝になると思います。	ご意見として伺います。
63	青梅市の観光で親子昆虫観察会等をやったがあまりうまくいかなかったと知りました。でも今ディズニーランドの休日のチケット代と多分ホテル代が値上がりしましたし、昆虫が好きな子どもは多いので、もう一度親子昆虫観察会ツアーを企画してほしいです。御嵩の方ならまだ虫がいそうですね。本当の昆虫を見て触ってほしいです。インスタやSNS等でピーアールできますし。私はパートで保育園で働いていますが、NHKのカマキリ先生つまり、香川照之がカマキリに紛争して虫を紹介する番組を見てた園児多かったです。保	ご意見として伺います。

	育園でカブトムシやクワガタを毎年育てています。人気があります。なので昔はもっと昆虫と触れ合えたのと思っています。神社の土にアリジゴクがいたり、コメツキムシやひゃくとりむしや、ナナフシやカマキリなど。もう二度と来ない子どもの頃に昆虫を触ってほしいです。	
64	青梅市のインバウンドで天空芸者ナイトで、芸者さんに接待させると知りました。マツコの知らない世界の番組で、日本刀が外国人に人気があると知りました。なので天空芸者ナイトのツアーに日本刀を持たせるのは良いかと、でも安全面でレプリカの方が良いと私は思いますが。今の時代なのでインスタやSNS等で宣伝したほうが良いかと思えます。日本の兜と日本刀と日本食、宿泊するので日本酒を提供できますもんね。男性はきれいなのが好きなので、芸者つまり日本女性のより美しくの着物を着た女性の接待はとても良いアイデアだと思いました。	ご意見として伺います。
65	今日は222でニャンニャンニャンでねこの日ですね。なので来年はどこかのテレビ局に青梅商店街に取材に来てもらって、ネコ推しのねこの看板やお店の紹介をしてもらってテレビで流してほしいです。都心から近いから喜んで取材に来てくれると思います。ねこのパロディーの看板は面白いです。又先日の青梅宿フェスティバルで商店街で食事をしましたが、美味しかったです。シネマネコカフェもテレビで取材に来てほしいです。	ご意見として伺います。
66	青梅市の商店街は、ネコ推しで、ワニワニシリーズの絵本で保育士や幼稚園教諭や絵本に興味のある子育て世代にとっても有名な山口マオ氏のイラストが商店街にあるので、もっと有名になってほしい、有名になるべきだと思います。パロディーだったり面白いですし。私はインスタやツイッターはやりたくないの、青梅市内の本屋で売っていた、東京ねこさんぽに数ページ青梅のネコの観光スポットが載っている本と、板観さんの看板と青梅の商店街の写真の本を行きつけの針治療院の待合室においてもらったのですが、それがせいぜい私にできることです。あとネコ好きな友達と青梅の商店街めぐりですね。そしてランチやお茶はシネマネコカフェですね。	ご意見として伺います。
67	青梅市は観光に力を入れるようで、でもホテルや旅館が少ないのではと思いましたが、施策についてのアンケートで調べてたら、沿線まるごとホテルが出てきました。私はカンブリア宮殿やガイアの夜明けの番組は必ず見ます。なのでお客様のニーズの調査やアンケートを取ることは必ず必要かと思えます。レジャーや食事やスイーツや泊まりやすさなど、田舎なので逆に不便さが売りになるかならないか。星のホテルにはテレビが無いと聞いたことがあるので。私も周りでも泊まったことないですが。外国人で連泊のお客様には武蔵御嶽神社の兜を見てほしいです。観光の施策についてのアンケートの件を知人と話していたら、国宝なんだよと教えてくれました。日本人のお客様には犬を連れて泊まれるようにしたほうがお客が入るかなと、そうだとできるレジャーは減りますが、ペットホテルに預けてまで旅行はしたくないと私は思った事があります。武蔵御嶽神社とケーブルカーは犬を乗せても大丈夫なので、一緒に観光できます。なのでそのことも大いにアピールすべきかなと思えます。宿泊施設については、少し悲しいですが、少子化で近々青梅の西の方の保育園が閉園になるかもしれないので、閉園になればそこを利用できるかなと思えます。	ご意見として伺います。
68	青梅市は春は梅や、ウグイスが鳴いたり、秋は紅葉で夏は川遊びですかね。夏は雪女発祥の地なので、お化け屋敷をやってみて、その近くで美味しいカキ氷を販売するのもありかと、でも雪女発祥の地と知らない人多いかもしれませんし、何のイベントをするのにはお金がかかりますね。カキ氷屋さんも開業するのにはお金がかかりますね。	ご意見として伺います。
69	沿線まるごとホテルは良いアイデアだと思いました。青梅市観光の施策についてのアンケートで知りました。リピーターを増やすのにアイデアやアンケートなどが必要なかと思えます。	おうめ観光戦略の推進にあたり、今後の観光客へのアンケートや市民アンケートなどモニタリングを実施し観光振興に役立ててまいります。
70	まず、青梅市の人に、観光名所やパワースポットつまり寺や神社を知ってもらおう。主人も私も青梅市出身で、そしていい年です。武蔵御嶽神社に国宝の兜があるとは、ケーブルカーも犬を連れて乗って良い、お詣りしても良いとは、知らなかったです。裏宿七兵衛も主人は知らなくて、私は知っていました。私は七兵衛公園と義賊だけです、知っていたのは。又私は雪女は青梅の住民からラフカディオ・ハーン日本名小泉八雲が取材したと知っていたが、つい最近まで石碑が千ヶ瀬にあるとは知らなかったです。主人は雪女のことは全く知りませんでした。それ以外の件もありますが書いたらもっと長くなります。青梅市観光の施策についてのアンケートで知人と話題になったり、青梅観光の施策についてのアンケートで調べましたので知った事が多いです、なので、青梅市民にもどのように名所を知ってもらおうのかが課題でもあると思えます。広報おうめで？回覧板で？でも今は自治会に入らない人が多いです。青梅市からのラインで？地元民が観光名所へ行けば近くのお店が潤うと思えます。観光に力を入れるのならコミュニティバスを運行すべきだと思います。又観光とは話しがずれますが、子育て支援ガイド2022年度版を見ましたら、車で行けるつまり駐車場がある公園やプールだけ載っていましたが、青梅市には小さい公園がたくさんあるので、スマホですべての公園がすぐに調べられるように工夫したら良いかと思えます。なので、子育て支援ガイドに調べられる術を記載したほうが良いと思えます。子育て世代だけでなく、私が近々老人になったら青梅市市内をバスで観光したいです。	【基本戦略3】市民、事業者と一体となったプロモーションの展の施策4多様な媒体での情報発信の取組でプロモーションに取り組んでいきます。
71	道の駅、温泉を作って観光と市民が両方楽しめるスポットを作る。	道の駅については、地域内外の様々な来訪者が交流し、年間を災害時にも使える広いスペースを併設して通常はキャンプやバーベキューサイクリングスポーツやランナーにも利用しやすい設備を設ける。トラックドライバーが休息出来る。観光バスも来て青梅とその周辺の物産をお土産として求められる。マルシェも定期的に広く安

	全なスペースで住民も楽しめる。そんなスペースがあったらいいですね。	した立地条件であること、特産物等を年間を通じて安定的に供給できること、さらには、継続可能な運営であることなど整備には、多くの課題があると考えております。
72	東京に2箇所目の道の駅を青梅に！ 岩蔵温泉地域に作る。観光客が少ない場所に新しいスポットを作る。 自転車で青梅を周る人も多いので、サイクリングで寄りやすそうな場所にする。キャンプも温泉も入れる出来る道の駅にする。 レストラン、フードコートには地域のお店から出店。農産物直売所を充実。個人的には澤乃井、向山食品の御嶽だけにある、のしこんを名物にしたい。そして新たに青梅の名物、お菓子や食品を統一して作る。高崎のパスタや宇都宮の餃子、拝島ハイボールのように統一感を持たせたものを青梅の名物にする。	道の駅については、地域内外の様々な来訪者が交流し、年間を通じて賑わいが創出されることが期待できる一方で、集客には多くの駐車台数を確保できる広い敷地や交通渋滞等に配慮した立地条件であること、特産物等を年間を通じて安定的に供給できること、さらには、継続可能な運営であることなど整備には、多くの課題があると考えております。
73	必要なのは観光資源である自然環境を守るためには、有料化をすべきである。釜の淵公園は無料のため夏は無法なバーベキューなため環境が悪化し、周囲の環境も悪化している。 安易に詐欺紛いの観光PVを作るより、有料化による環境整備をすべきである！	釜の淵公園の環境整備については、市としても現在検討しております。
74	青梅市岩蔵温泉岩蔵エクスペリエスを、もっとしていただく。チラシを拝島駅中でいただいた。岩蔵温泉儘多屋さん一軒だけ、隣接飯能市美杉台と大違い。青梅市民から忘れられない岩蔵温泉郷をお願いします。	【基本戦略3】市民、事業者と一体となったプロモーションの展の施策4多様な媒体での情報発信の取組でプロモーションに取り組んでいきます。
75	梅が咲き始めの観光客が、戻りつつあります。数軒お茶のできる場所があると良いですね。	ご意見として伺います。
76	既存の観光施設は、駐車場の数が少ないと感じます。 大型観光バスが停められる駐車場の整備が不可欠だと思います。 観光施設を結ぶ、巡回バス、1日フリーパスタクシーの走行など、ハイカー、外国人観光客に寄り添う、交通手段の整備。 既存施設にたよしつつ、新たな観光施設の開発。 道の駅、ジップライン。 目玉となるような、コンセプトの発案。 たとえば、七福神巡りのような、、。 観光施設を何個か巡る（アプリスタンプ、オリジナル台帳など） と、観光案内所、市役所、または青梅駅などでプレゼント配布。 観光客の誘引。 民間イベントに参加し、青梅市の魅力をアピール。	駐車場については、【基本戦略1】持続可能な観光地づくりの推進施策3観光施設の整備と維持管理の取組の中で検討してまいります。
77	ラフティングを筆頭とする多摩川を利用した水上アクティビティについて。多くの集客を実現しており、観光資源として大きな存在となっている。今後も期待は大きい。しかし、事業者数が増えすぎ、数年前からは明らかにキャパシティオーバーとなっている。 また、現時点で明確なルールはなく事業者のやりたい放題となっており、他のアクティビティに対する配慮は全く感じられない。 集客力があるからといって、なにをしてもいいのだろうか。 安全管理にも疑問があり、大きな事故があれば市内の観光全体のイメージが低下し、大きなダメージが発生するのではないだろうか。 持続可能な観光資源としていくために、青梅市として実態を把握し、都や市の条例、または法律の制定による管理・規制を目指すべきである。青梅市としての対応、対策が進むことを期待する。	【基本戦略1】持続可能な観光地づくりの推進の施策1持続可能な観光地経営の実施の中で日本版持続可能な観光ガイドライン（JSTS-D）にもつき、地域の自然や文化を尊重しながら観光地を整備・運営し、持続可能な観光地経営に取り組むこととしております。 多摩川における釣り、ラフティングの状況についても、課題であると認識しており、施策の取組の中で対応を検討してまいります。 市は、東京都の内水面協議会に参加しており、現在多摩川の利用について一定のルールづくりが進められていると認識しています。今後も引き続き連携してまいります。
78	方向性は理解できたが具体案が見えない。多摩地区と連携して外国人も狙い、自然と昭和レトロを推して出来れば宿泊需要も獲得していきたいという想いは理解できるが、まずはターゲットを1つに絞って徹底的にその需要を攫っていく観光都市を目指すべき。登山者は別だが観光客の宿泊需要は青梅という立地の良さからまだ期待できない。どうせなら交通の弁も夜も賑やかな新宿周辺に泊まりたい需要をさらえるほどのポテンシャルはまだ青梅にはない。そして登山者はお金を落とさないため、ターゲットとすべきは日帰り旅行者です。電車に乗りバスに乗り観光地へ行くというのは思っている以上にハードルが高いため、全てをバック料金として年間を通して提供するような三浦半島のような施策をしてほしい。インスタ映え等に力を入れがちですが、全ては食から始まります。値段と質を見て人に自慢したくなる、友達や家族を連れてきたくなる目玉商品を各地域に作って支援してあげてください。青梅駅前にはお土産や旅行情報を集約したターミナルとして機能させてください。補助金を出し駅前での若い人の飲食店オープンを支援してあげてください。治安の悪化を防ぐため深夜営業は禁止してください。その方が未来への投資となります。因みに昭和レトロが中途半端過ぎるので、や	日帰り観光客数（来訪者数）も重要であると認識しておりますが、おうめ観光戦略2024-2028では、観光消費額を向上させるため、宿泊客数の増加と観光産業の高付加価値化に取り組みます。 ご意見として伺います。

	るならトコトンやってください。今の状態なら方向性を切り替えて分かりやすく川越のような方向性に走ったほうがマシです。	
79	<p>市民、事業者と一体になったプロモーションの戦略は良いと思いました。最近、まちづくりと景観という本を読んだんですが、そこにはまず地域に関わる人が行動し、その地域に居たいと思える街にしないと観光客は感動しないというような内容が述べられていました。だからまず、市民が青梅にずっと住んでいたいと思える街にするのが良いと思います。この景観ずっと見ていたい、お祭り毎年参加したいなどといった市民の意見を積極的に取り入れて行くのが良いと思います。</p> <p>観光スポットとしての青梅駅周辺をもう少し変えた方がいいと思います。昭和レトロという街並みになっていますが、お店自体が新しいものが無く、若者が行ってもあまり楽しめない気がします。ずっとそこでお店をやってる人の存在は大切ですが、新しいお店をプラスで出すのが良いと思います。昭和レトロなら昭和レトロ風のカフェとか、若者が目につくようにするのが良いと思います。現在の情報網は若者です。若者にどのようにして青梅に焦点を当ててもらえるか、若者が惹き付けられるものは何かを考えてみたらどうでしょうか。あと情報発信がとても重要だと思います。</p> <p>SNSを有効活用できるようにするのが良いと思います。写真などいかに綺麗な写真をのせるかが大事なかなっておもいます。</p> <p>また、青梅の良いところは自然にあふれているところだと思います。キャニオニングなど東京都内では出来ないことができる点を広めていくのも良いと思います。地方に行かなくても都内で川遊びとかができるという手軽さを広めるのはどうでしょうか。</p> <p>たくさん政策を考えてる中、いろいろ口出しみたいな感じで述べてしまいすみません。青梅のことを少しでも知ってもらえ、栄えたら良いなと思ってます。頑張ってください！</p>	ご意見として伺います。
80	<p>前々からハイキングコースは利用していたが、案内板とか、お手洗いの整備とか物足りなさを感じていた。</p> <p>御岳山も素敵な山なのに、高尾山ほどの整備やカリスマ性がない。</p> <p>青梅駅周辺のレトロ街はとても良い。青梅大祭の活気は絶やさないで欲しい。インバウンドも良いけれど、都心の人が、気軽に自然や神社仏閣、懐かしい街並みに触れ合える、背伸びしないホッとする「まち」であって欲しい。要望になってしまいました。</p>	おうめ観光戦略 2024-2028 では、将来像「住む人も来る人も青梅の魅力を感じられるまち」の実現のため、各施策に取り組んでまいります。
81	三方良しですが、まずは市民が楽しめる、くつろげるまちづくりを目指してください。観光はその後。公立の博物館や美術館は、もっとマチナカにつくってみて、広い公園の中に。	ご意見として伺います。
82	<p>①外国人の旅行ガイドブックとして広いシェアを持つ、イギリスの旅行ガイドブック「lonely planet」やフランスのミシュラン社の「The green guide」ヘアピールしてみたいはいかがでしょうか。</p> <p>現在 lonely planet JAPAN では、高尾山や奥多摩が紹介されていて、その項目の中に御岳山が掲載されています。また、The green guideの方では、青梅や奥多摩に紹介されていない一方で高尾山については、三段階評価でもっとも高い★3つで「ぜひ時間を作って行ってみたい場所」と紹介されています。</p> <p>これらの旅行ガイドブックに観光地としての青梅の魅力を伝えてみたいはいかがでしょうか。（わたしは詳しくないのですが、知人にこういった所へのレターを書くことができそうな方（必要があれば対応可能か確認しご紹介いたします）がいますし、私は翻訳業界で働いていますので、日本語のレターの英訳や仏訳が必要な場合には承ることもできます。）</p> <p>②市内の観光地でも案内の多言語化が進んでいないと感じています。以前、御岳山駅の前でわさびの販売がありましたが、外国人の方が試食をしていいのか、どれくらい日持ちするのか、常温で持ち運べるかなどがわからず、困っている場面に遭遇しました。たまたま見かけたので通訳をしましたが、「わさびを食べてみたい」という思いがある一方、試食もせずにいっぱい購入するのは勇気要るので迷っていたとのことでした。こういった場面で、観光客の「よくある質問」は共通しているものも多いと思うのでパンフレットでも立て札でも簡単なものが英語であるといいのかもしれないと思いました。</p>	【基本戦略2】インバウンド対応の推進の各施策の取組の具体化を進める中で参考にさせていただきます。
83	<p>おうめ観光戦略 2024-2028（案）拝見いたしました。</p> <p>すでに多くの取り組みをされていらっしゃいますが、観光会社の立場より何点かご提言させていただきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新設イベントの創設 <p>すでに青梅マラソンや梅まつり、青梅大祭といった多くのイベントがございますが、付加価値のある青梅独自のイベントはまだ創設できると思います。</p> <p>武蔵御嶽神社は犬（祈祷）、住吉神社（住江町）は猫（町）。ペットブームの今、犬と猫と関連する神社があることから、全国（全世界？）より犬派、猫派の方を集めてそれぞれの良さを議論しあう（ユーモアを交えて）イベントはいかがでしょうか。犬好き、猫好きの芸能人も呼んで対決する。（決着はつきませんが...）</p> <p>会場はS&Dたまぐーセンターにて。また、その際に地域猫の問題や保護犬・猫の譲渡会を開くなどまじめな取り組みもあわせて実施するのはいかがでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・宿泊施設、民泊に代わるもの <p>成木地区・小曾木地区などの立地を活かして、キャンプ（グランピング施設）の用地整備はいかがでしょうか。キャンプ（グランピング）というと奥多摩・檜原をイメージしますが青梅にはまだそのような施設は少ないと思います。安全で衛生的なキャンプ場（グラン</p>	ご意見として伺います。

	<p>ピング施設)を設置・誘致できれば訪問客は増加すると思います。テントを張る場所をウッドデッキを利用して容易にしたり、炊事(水回り)の設備の充実を図るなど。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ワーケーション施設の新設 <p>観光とは少し異なるかもしれませんが、都内より1時間の立地を活かし、テレワークステーションの新設はいかがでしょうか。</p> <p>ターゲットは仕事で日本に来ている外国人とし、来日の間忙しい仕事の合間にちょっと日本の自然を感じてもらう。緊急時に仕事に戻らなくてはいけなくなっても1時間の距離であればそれも可能。自国とのやりとりが時差の関係で日本時間の深夜になる場合なども考慮し、24時間体制の飲食の提供を行い、また、他国、他企業との交流も持てるようなパブリックスペースも用意するなど東京でテレワークをするなら「青梅」でというブランディングができればと思います。</p> <p>日本人向けには長期の休暇がまだまだ難しいと思いますが、夏休みに家族で1週間青梅に滞在。(宿坊など)子供たちは日中、5日間の青梅の山や川のサマープログラムを体験していただき夜は家族で過ごす。親は平日の日中は子供たちをサマープログラムに預けてテレワーク。土日は家族そろってのレジャー。移住定住に向けた関係人口の増加は図れるかと思っています。実施するには難しいことが多いと思いますが考えていることの概要をご提案させていただきました。引き続き何卒よろしくお願い申し上げます。</p>	
84	<p>河川環境についての問題に関連し、昨年末の青梅市議会での答弁についても留意しております。今年が多摩川においては、白丸ダムから腐葉土や奥多摩の工業所が排出した泥が流れ込み、青梅地区の多摩川全域がひどく濁っているとの報告があります。</p> <p>(1) 河川管理事業者との連携 環境のサステナビリティを重視し、自然溪流の保全と水棲生物の生態系の維持を目指すために、河川管理事業者と一体となった取り組みが必要です。昨年末の議会でも述べられた提言を基に、具体的な行動へ移行することで、多摩川の環境改善に寄与していただきたい。</p> <p>(2) 青梅市の観光戦略への統合 河川環境の保全は観光戦略の一環としても捉えるべきです。清流や自然溪流を楽しむ文化を保ちつつ、地域の観光資源として活かすことで、持続可能な観光振興が可能です。地域の魅力を引き立て、観光客にも地元住民にも優れた環境を提供することが重要です。</p> <p>(3) アウトドア条例の導入の提案 地元住民の困惑が大きい現状に対し、群馬県のある町のようにアウトドア条例を導入することが一つの解決策となるかもしれません。地元住民の安住の地が尊重されつつ、観光振興とのバランスを取るためにも、早急に条例の策定に着手していただきたいと強く願っております。</p> <p>(4) 観光の誘致と地元住民の意向の両立 観光誘致は地域経済に寄与しますが、同時に地元住民の安全と安心が最優先です。地元住民の意向を根底に置きつつ、地域の観光資源を最大限に引き出すような戦略的アプローチが求められます。これらの提案を通じて、青梅市がより持続可能でバランスの取れた観光振興を進め、地域の環境と住民の安全を守るための具体的な施策に着手していただければ幸いです。</p>	<p>【基本戦略1】持続可能な観光地づくりの推進の施策1 持続可能な観光地経営の実施の中で日本版持続可能な観光ガイドライン(JSTS-D)にもづき、地域の自然や文化を尊重しながら観光地を整備・運営し、持続可能な観光地経営に取り組むこととしております。</p> <p>日本版持続可能な観光ガイドライン(JSTS-D)においては、環境のサステナビリティの項目があり、観光振興を進めるにあたり、自然環境との調和を図ることとしております。</p>
85	<p>観光を広義にとらえて、イベントなども重要だが、東青梅に計画中の？のホールについて、今後の展開を見ることができない。シティホールをどう進めるのか教えていただきたい。青梅のホームページにも記載がなさそうでどう計画が進むのか一向に見えてこない。市民にもう少し見えるようにしていただきたい。</p>	<p>新市民ホールを含む文化複合施設については、現在、整備基本計画の策定を行っております。</p> <p>整備の進捗については、青梅市教育委員会のホームページに掲載しております。</p>
86	<p>自然・寺院・お祭り・青梅駅周囲の景観など、青梅市は観光資源が比較的ある方だと思います。ですが、観光客を受け入れる為の、食事処・宿泊場所は体制が不十分と話を伺いました。青梅へ遊びにきて頂いた友人からの意見です。車で遊びに来てても駐車場は少ない、場所が分からない。食事をしたくても、小さなカフェみたいなものしか見つからず。地元人向けの居酒屋みたいなで、お昼に子供連れに相応しい食事できるお店が見つからなかった。観光へ力を入れるのであれば、魅力ある街づくりを市主導で考えていいのではないかと？民間だけでは、一貫性が無くバラバラで、観光に相応しい街にはならないと思いました。観光戦略で検討頂ければと思います。</p>	<p>おうめ観光戦略2024-2028の推進にあつては、青梅市、青梅市観光協会、観光関連団体、事業者、市民などと連携して、4つの基本戦略に沿って施策に取り組んでまいります。</p>
87	<p>基本戦略1 持続可能な観光地づくりの推進の中で、施策1で地域の自然や文化を尊重しながらの持続可能な観光地経営に取り組むとありますが、現在、御岳地区を中心として行われている様々なアウトドアアクティビティについて、オーバーツーリズム気味で自然破壊や地域との軋轢が発生しています。</p> <p>この問題を解決するために、群馬県みなかみ町が制定したアウトドアスポーツ条例を、青梅市でも導入し、青梅市の一定の管理の下で、青梅市観光の重要なメニューであるアウトドアアクティビティについて安全で楽しめる環境整備に取り組み、持続可能な発展をしていくべきではないでしょうか。</p> <p>そのためにも、具体的な取組例として、アウトドアスポーツ条例の制定を記載すべきです。</p> <p>現在、国(水産庁)の内水面漁業振興法第35条に基づく協議会において東京都水産部が川下り事業者組合と漁協と一緒に協議していますが青梅市の観光資源である多摩川の自然を保全し、お互いが共存共栄を図りながら適切な水面利用を行うには青梅市の協力が不可欠です。</p>	<p>【基本戦略1】持続可能な観光地づくりの推進の施策1 持続可能な観光地経営の実施の中で日本版持続可能な観光ガイドライン(JSTS-D)にもづき、地域の自然や文化を尊重しながら観光地を整備・運営し、持続可能な観光地経営に取り組むこととしております。</p> <p>多摩川における釣り、ラフティングの状況についても、課題であると認識しており、施策の取組の中で対応を検討してまいります。</p> <p>市は、東京都の内水面協議会に参加しており、現在多摩川の利用について一定のルールづくりが進められていると認識して</p>

	東京都からも青梅市の各担当者へ協力を依頼していると伺っています。東京都とタッグを組んで取り組んでいただけることを切に希望します。	います。今後も引き続き連携してまいります。
88	<p>青梅市は美しい自然環境と豊かな水辺が広がり、釣りが楽しめる素晴らしい土地柄です。釣りは地域経済にも大きな影響を与え、観光誘致や地元の賑わいに貢献しています。近年、定年後や自然環境の豊かさに魅力を感じた移住者から釣りを始めたいとの相談も増えております。また釣り人からの自然環境変化を収集する事が可能で、水生昆虫の変化、魚を食べた時の味等から河川の状態を漁協含め河川管理機関へのフィードバックも可能かと思えます。①河川沿いの駅の活用：青梅市が河川沿いに駅を有するのは、全国的にも特長的なポイントです。この特異性を活かして、釣り愛好者を対象とした観光プログラムやイベントを企画し、駅周辺を一層魅力的なエリアに育て上げる事が可能かと考えます。</p> <p>②新鮮な川魚の豊富さ：新鮮で美味しい川魚が豊富です。これを活かして、地元レストランや食品業者と連携し、地域特産の川魚を使用した美味しい料理の提供を促進できる取り組みを検討いただきたいです。③自然環境の学習プログラム：釣りは環境インパクトが少ない趣味であり、その状態を維持するために、自然環境を学ぶためのプログラムを設けていただきたいです。生態系や魚の種類、持続可能な漁獲の仕方など、豊かな自然環境を尊重した釣りを奨励する取り組みをお願いいたします。魚を釣る楽しさや責任を深く理解するために、河川の事を学ぶことは極めて重要です。市としてのサポートを通じて、これからも地域の釣り愛好者が持続可能な釣り文化を築いていく手助けをお願いいたします。</p> <p>ご多用の中、貴重なお時間をいただき、誠にありがとうございます。今後とも、より一層のご発展をお祈り申し上げます。</p>	<p>【基本戦略4】観光資源の高付加価値化による収益力の向上の施策1観光資源を掛け合わせたコンテンツ開発の中で既存の自然景観、歴史・文化的観光資源の付加価値を高め、収益力を向上させるため、観光資源を掛け合わせたコンテンツ開発を支援することとしております。また施策4地場産品を活用した土産品や商品開発の中で市の魅力を高め来訪動機につながるような地域の農作物や伝統技法などを活用し付加価値を高めた土産品や商品開発に取り組むこととしております。これらの施策の具体化の中でご意見の内容についても検討してまいります。</p>
89	<p>柚木町の河原における観光の問題についての報告に加えて、最近ではラフティングボートの仕切りなしの流れや河川敷でのテントサウナの利用が増加し、多摩川が水風呂がわりにされている状況も観察されています。河川への影響が深刻化しているため青梅市にてアウトドア条例の検討をお願いします。</p> <p>ラフティングボートの騒音と影響： ラフティングボートが仕切りなしに流れてくることにより、その騒音が河原や周辺エリアに広がり、利用者や地元住民に不快感を与えています。また、流れてくるボートによって河原の状態も悪化し、安全な利用が難しくなっています。</p> <p>テントサウナの利用と環境への悪影響： 河川敷でのテントサウナの利用が増加していることにより、火気の取り扱いや排水などが不十分な状態が見受けられます。これが生態系への影響を及ぼし、河川周辺の環境に悪影響を与える可能性があります。</p> <p>多摩川を水風呂がわりにする行為への懸念： 最近では、多摩川を水風呂がわりにする行為が見受けられ、これが河川生態系への大きな影響を及ぼしています。水温の急激な変化や騒音などが、河川の生態系や水質に悪影響を及ぼす可能性があります。</p> <p>これらの状況を鑑み、以下の提案をさせていただきます。</p> <p>ラフティングボートの流れを整理： ラフティングボートの仕切りなしの流れによる騒音や河原の状態の悪化を防ぐために、ボートの流れを整理する措置が必要です。仕切りを導入するなどの手段を検討し、利用者と地元住民の調和を図っていただければと考えます。</p> <p>テントサウナのルール整備： 河川敷でのテントサウナの利用においては、火気の扱いや排水についてのルールを整備し、適切な利用を促進する措置が必要です。これにより、環境への悪影響を最小限に抑えることができます。</p> <p>多摩川の水風呂行為の規制： 多摩川は東京都民の飲料水になるので水風呂がわりにする行為については、規制や注意喚起を行うことが必要です。水温の急激な変化が生態系に与える悪影響を防ぐために、適切な利用ガイドラインを策定し、周知徹底することが望まれます。</p>	<p>【基本戦略1】持続可能な観光地づくりの推進の施策1持続可能な観光地経営の実施の中で日本版持続可能な観光ガイドライン（JSTS-D）にもつき、地域の自然や文化を尊重しながら観光地を整備・運営し、持続可能な観光地経営に取り組むこととしております。</p> <p>市は、東京都の内水面協議会に参加しており、釣りやラフティングについては、現在多摩川の利用について一定のルールづくりが進められていると認識しています。今後も引き続き連携してまいります。テントサウナについては、市では現在状況を把握できておりません。今後の動向について注視してまいります。</p>
90	<p>基本戦略1 持続可能な観光地づくりの推進 施策1 私は地域の自然遺産を保護しながら、リバーアクティビティにおける適切なルールとマナーの確立が重要であると考え、アウトドアスポーツ条例の導入を希望する市民の一人です。この提案により、地域資源の保全と観光振興の調和を図るべきと考えます。観光ガイドラインにある住民への調査やモニタリングの結果を広く公表してほしいです。</p> <p>基本戦略2 インバウンドの推進 国際交流を含めた外国人観光客の誘致は理解できるが、自然環境に配慮しない非常識なマナーの悪い外国人が後をたたない。リバーアクティビティに多い外国人ガイドについても同様に配慮に欠ける行為が報告されている。実情からすれば自然環境へのリスペクトや日本の文化への理解が高い日本人観光客の誘致も重要で地元の文化や環境に共感を抱く観光客が訪れることで、地域と観光客の双方にとって良い関係が築けるのではないのでしょうか。</p>	<p>【基本戦略1】持続可能な観光地づくりの推進の施策1持続可能な観光地経営の実施の中で日本版持続可能な観光ガイドライン（JSTS-D）にもつき、地域の自然や文化を尊重しながら観光地を整備・運営し、持続可能な観光地経営に取り組むこととしております。市民アンケート調査結果など公開してまいります。</p> <p>旅行者のマナーについては、【基本戦略3】市民、事業者と一体となったプロモーションの展開の施策2レスポンシブルツーリズムの推進で観光客の意識や行動が観光地形成につながることから環境保護、地域社会への尊重、文化遺産の保護とい</p>

	<p>また、地元の美しい自然環境や文化を保護しつつ、外国人観光客にも十分な情報を提供し、訪れる際のマナーや注意点を周知する取り組みが必要です。</p> <p>外国人ガイドに対しても、地元の特徴やマナーについての教育やトレーニングを強化し、質の高い案内が行われるよう努めるべきです</p> <p>基本戦略3 市民、事業者と一体となったプロモーションの展開</p> <p>環境 保全、文化遺産の尊重、地域済への貢献</p> <p>地域の自然や文化を尊重しながらの持続可能な観光地経営に取り組むとありますが、多摩川では古くからアユ、ヤマメ、イワナ等の遊漁が盛んでした。川虫やカジカなどの生物は良質な河川で多く見られ、それが魚のエサになり、河川状態を見極めながら遊漁者や漁協組合員が遊漁をすることで河川環境の変化に気づき、多摩川の環境保全を行っています。</p> <p>現在、御岳地区を中心として20社近くが営業している川下り事業者は春～秋にかけて様々なアクティビティを観光客に提供しています。ハイシーズンには1日あたりラフティングボート6人艇～8人艇が150艇、カヤック、カヌー、ハイドロスピード等様々なアクティビティ利用者が一日中途切れることなく多摩川を下り、インストラクターはホイッスルを鳴らし乗客は奇声を発しながら数時間かけて柚木町～大柳町辺りまで下ってきます。ラフティングに限っては、ランデブーポイントで降りる場合、6人乗り×150艇+その他のアクティビティやバーベキューなど1000人近い利用者が柚木の山崎河原を踏み固め続けている影響で近年河原に生息している水棲生物の姿が見られなくなったと釣り人が口をそろえて言っています。また、この人数に限られた場所からピックアップするため、事業者の違法駐車は繰り返され、地域には車が行き交い、物損事故まで発生している現状があります。昨年、みなかみ町で発生した19歳の若者が死亡したラフティング事故は悲劇的な出来事であり、同様の悲劇を未然に防ぐためには、安全対策の徹底と行政の適切な監視が不可欠です。また、加害業者が青梅市でも営業を継続している現状を踏まえると安全対策を確立が必要ではないでしょうか。観光誘致は観光産業を支えるには必要ですが、あまりにも多すぎる利用者に青梅市の自然が失われていくのを見るに堪えません。令和5年12月末の青梅市議会での議員の質問に対する市長の答弁にもあったとおり、今後も青梅市が河川管理者と連携してこの問題に取り組んで頂きたいと思えます。</p> <p>そのためにも青梅市の各課が情報共有を行い東京都と青梅市が一丸となってアウトドアスポーツ条例の策定に取り組んでいただきたいと思えます。</p>	<p>った責任ある旅行の啓発に取り組むこととしております。</p> <p>市は、東京都の内水面協議会に参加しており、釣りとラフティングについては、現在多摩川の利用について一定のルールづくりが進められていると認識しています。今後も引き続き連携してまいります。</p>
91	<p>青梅市は、美しい自然環境に囲まれた観光地ですがその中でも、多摩川は市民が誇れる自然遺産として観光資源になっています</p> <p>① 駐車場の整備</p> <p>観光に訪れる方々は車と電車を利用されますが、多摩川上流部は国道と青梅線が並んでいるのでハイキングにくる方々が多いのが現状です。ただし、車での家族連れの誘致には駐車場が必要です。</p> <p>子供を連れて車で出かけてもカヌーの人たちが駐車場を使用して駐車できないことが多くありました。青梅市は有料駐車場が少ないので新たな設置が必要だと思えます。</p> <p>② 多摩川の環境保全について</p> <p>多摩川の生態系は、観光の魅力を高めるだけでなく、地域のバランスを支えています。水上アクティビティ業者の利用に際しては、生態系への影響を最小限に抑え、生物多様性を尊重した施策の検討が望まれます。</p> <p>④ 条例の整備</p> <p>親戚が群馬県のみなかみ町にいます。そこにはアウトドア条例という条例があり、ボート業者が利用する場合には町が管理しています。環境を整備する上で多摩川の規定を設ける必要があると思えます。民間の領分という考え方ではなく行政が多摩川の管理者と協力して条例を作ってください。</p>	<p>駐車場については、【基本戦略1】持続可能な観光地づくりの推進施策3観光施設の整備と維持管理の取組の中で検討してまいります。</p> <p>多摩川の環境保全と条例整備については、多摩川【基本戦略1】持続可能な観光地づくりの推進の施策1持続可能な観光地経営の実施の中で日本版持続可能な観光ガイドライン（JSTS-D）にもづき、地域の自然や文化を尊重しながら観光地を整備・運営し、持続可能な観光地経営に取り組むこととしております。</p> <p>日本版持続可能な観光ガイドライン（JSTS-D）においては、環境のサステナビリティの項目があり、観光振興を進めるにあたり、自然環境との調和を図ることとしております。</p> <p>市は、東京都の内水面協議会に参加しており、現在多摩川の利用について一定のルールづくりが進められていると認識しています。今後も引き続き連携してまいります。</p>
92	<p>青梅市における観光振興の方針には感謝しておりますが、最近では経済効果追求により地域の問題が犠牲にされているように感じられます。特に多摩川の自然遺産を保護する必要性が高まっている中で、水上アクティビティの利用者への周知を促進し、同時に事故防止策を強化するためのアクションが求められています。</p> <p>アウトドアスポーツ条例の導入：</p> <p>地域の自然遺産を保護しながら、川のアクティビティの利用者に適切なルールとマナーを周知させるために、アウトドアスポーツ条例の導入が望まれます。これにより、地域資源の保全と観光振興の調和が図れるのではないのでしょうか。例えば、みなかみ町のような管理条例を参考にし、殉果的な取り組みを検討することが重専です。</p> <p>ラフティング事故の事例と同業者の営業：</p> <p>みなかみ町において昨年発生した19歳の若者が死亡したラフティング事故は記憶に新しい出来事です。このような悲劇を経ても、遺族に寄り添うことのない同業者が多摩川でも営業を継続している現状が懸念されます。事故発生時の教訓を踏まえ、安全対策の撤</p>	<p>【基本戦略1】持続可能な観光地づくりの推進の施策1持続可能な観光地経営の実施の中で日本版持続可能な観光ガイドライン（JSTS-D）にもづき、地域の自然や文化を尊重しながら観光地を整備・運営し、持続可能な観光地経営に取り組むこととしております。</p> <p>市は、東京都の内水面協議会に参加しており、釣りとラフティングについては、現在多摩川の利用について一定のルールづくりが進められていると認識しています。今後も引き続き連携してまいります。</p>

	<p>鹿と行政の適切な監視が求められます。</p> <p>経済効果と地域課題のバランス</p> <p>観光振興による経済効果は重要ですが、その過程で地域の課題や自然環境の影響を無視することは避けるべきです。バランスを取りながら、地域の自然や歴史を大切にしつつ、訪れる人々に理解と尊重を促すような観光振興策が求められ寺す。</p> <p>これらの提案を通じて、地域の課題に真摯に向き合い、観光振興の方針を練り直すことができればと考えております。</p> <p>私も子供をもつ母親としていつでも安心安全に利用できる多摩川であって欲しいと願います。</p> <p>無法地帯となっている多摩川で規制に基づく利用を切に希望します。</p>	
93	<p>首都圏近郊に位置する青梅市は美しい自然環境と魅力的な観光地が多くあります。その中でも河川は地域の特色を形成し観光資源として大変重要です。以下河川利用の保全に関する提案をさせていただきます。</p> <p>1 多摩川の清流維持について</p> <p>東京都民の水の多摩川の水質は地域の健康や自然環境に直結しています。監視と管理を強化していただきたい。</p> <p>2 多摩川の保全について</p> <p>河川周辺の生態系は観光の魅力を高めるだけでなく地域のバランスを支えています。ラフティング業者の利用に際しては、生態系への影響を最小限に抑え、生物多様性を尊重した施策の検討が必要です。</p> <p>3 条例の整備</p> <p>環境を整備する上で河川利用の規定を設ける必要があります。観光経済の運用は地元住民の協力が不可欠であるため、多摩川の利用におけるアウトドア条例の制定が急務です。</p> <p>4 観光施設の整備</p> <p>観光に訪れる手段として車と電車がありますが、多摩川は公共交通機関と並列している利点を活かしますが、車での家族連れの誘致には駐車場が必要です。DX化での地域の空き地を運用する有料駐車場の設置をお願いします。</p>	<p>多摩川の清流維持および保全については、【基本戦略1】持続可能な観光地づくりの推進の施策1 持続可能な観光地経営の実施の中で日本版持続可能な観光ガイドライン(JSTS-D)にもづき、地域の自然や文化を尊重しながら観光地を整備・運営し、持続可能な観光地経営に取り組むこととしております。</p> <p>日本版持続可能な観光ガイドライン(JSTS-D)においては、環境のサステナビリティの項目があり、観光振興を進めるにあたり、自然環境との調和を図ることとしております。</p> <p>条例の整備については、市は、東京都の内水面協議会に参加しており、現在多摩川の利用について一定のルールづくりが進められていると認識しています。今後も引き続き連携してまいります。</p> <p>駐車場については、【基本戦略1】持続可能な観光地づくりの推進施策3 観光施設の整備と維持管理の取組の中で検討してまいります。</p>
94	<p>最近、河川利用においてリバーアクティビティの利用者急増については地元住民への配慮をお願いしたいと思っております。私は釣りを嗜みますがアクティビティ利用者と釣り人の軋轢があるように感じます。この問題に対処するためにアウトドア条例の制定を望みます。以下、その理由と具体的な要望を述べさせていただきます。</p> <p>①安全確保</p> <p>リバーアクティビティと遊漁者の同時利用においては、安全が最優先です。アウトドア条例の制定により、安全基準や遵守すべき事項を定め、事故やトラブルの発生を未然に防ぐ仕組みが整備されることが期待されます。</p> <p>②利用エリアの明確化</p> <p>条例により、河川利用におけるリバーアクティビティの一日の利用数を管理することで、双方の利用者が予測可能な空間で活動できるようになります。これにより、軋轢を最小限に留め、共存が可能になるのではないでしょうか。</p> <p>③時間帯の配慮</p> <p>特に混雑が予想される時間帯においては、リバーアクティビティと遊漁者の利用時間を調整することで、衝突や混雑を回避できます。昼間のほとんどは奇声を発する利用者が多いのを地元住民は歓迎していないことも考慮していただきたいです。アウトドア条例の制定により、これらの調整が円滑に行われる仕込みの構築をお願いします。</p> <p>④環境保護</p> <p>条例の中には、河川やその周辺環境への影響を最小限に抑えるための具体的なガイドラインや規制も盛り込むことが望まれます。地元の環境に対するリスクを込めた取り組みが、持続可能な河川利用を促進します。このような理由から、私たちはおうめ市においてアウトドア条例の制定を望んでおります。市民全体が安全で快適に河川を利用でき、水上アクティビティと遊漁者が調和し共存できる環境を築くための一助となると思っております。</p>	<p>【基本戦略1】持続可能な観光地づくりの推進の施策1 持続可能な観光地経営の実施の中で日本版持続可能な観光ガイドライン(JSTS-D)にもづき、地域の自然や文化を尊重しながら観光地を整備・運営し、持続可能な観光地経営に取り組むこととしております。</p> <p>多摩川における釣り、ラフティングの状況についても、課題であると認識しており、施策の取組の中で対応を検討してまいります。</p> <p>市は、東京都の内水面協議会に参加しており、現在多摩川の利用について一定のルールづくりが進められていると認識しています。今後も引き続き連携してまいります。</p>